

授業についての自己チェックリスト（逗子市立		学校)		
担当	助言者	第1回実施日	月 日()	
		第2回実施日	月 日()	
		第3回実施日	月 日()	
		第4回実施日	月 日()	
I 授業の土台づくり		実施	自己評価	必要度
① 子どもの関心や意欲を高めるための教材研究をしている			A B C	
② 授業の始まりと終わりを、きちんと意識づけている			A B C	
③ 子どもが話を聞くときや発表するときのルールを、具体的に示している			A B C	
④ 教師の指示や説明が、具体的でわかりやすい			A B C	
⑤ 子どもが学習に集中して取り組めるように、言葉かけなどの配慮をしている			A B C	
⑥ 子どもの間違いを受けとめられる援助的な人間関係をつくっている			A B C	
II 学習環境		実施	自己評価	必要度
① 黒板など教室前面には、掲示物などがなくすっきりとしている			A B C	
② 子どもの机の上には、学習に必要なものが準備されている			A B C	
③ 子どもたちが学習に集中できるように、座席の配慮をしている			A B C	
III 授業の構成		実施	自己評価	必要度
① 授業のめあて(課題)を、明確に示している			A B C	
② 学習ニーズに応じた達成目標を、わかりやすく具体的に示している			A B C	
③ 授業の流れがわかりやすい板書を工夫している			A B C	
④ 子どもが考えやすいように、課題をスモールステップで提示するなどの工夫をしている			A B C	
⑤ 復習に役立つノートの取り方を指導している			A B C	
IV 教材		実施	自己評価	必要度
① 具体物(半具体物)や視聴覚教材などを準備している			A B C	
② ワークシートなど、学習進度に対応した教材を用意している			A B C	
V 子どもの参加		実施	自己評価	必要度
① 子どもが意欲的に発言できる発問を工夫している			A B C	
② ペア学習やグループ学習など、相互的な学び合いの工夫をしている			A B C	
③ 子どもが自分の考えや意見などを発表できる場面を設定している			A B C	
VI 学習支援		実施	自己評価	必要度
① 授業中、子どもの望ましい行動を見つけてほめている			A B C	
② 机間支援を行い、個別に助言したり認めたりしている			A B C	
③ 子どもの学習場面でのつまづきに、援助的な対応をしている			A B C	

※ このチェックリストはコンサルテーションの方針を決め、継続的に取り組むためのものです。

※ 「実施」の欄: 現在、先生が実施している項目に○を付けてください。

※ 「評価」の欄: 「実施」で○を付けた項目について、先生自身が自己評価してください。

※ 「必要度」の欄: 現在のクラス状況と授業について、アドバイザーや他の先生と協議した結果を記入します。必要度の高い項目に○(または◎)をつけて、今後の取り組みの方向性を示します。